

2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 瑞光

コード番号 6279 URL <https://www.zuiko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梅林 豊志

問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略部長 (氏名) 藤川 昌治 TEL (06)6340-2215

四半期報告書提出予定日 2020年10月5日 配当支払開始予定日 2020年11月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績（2020年2月21日～2020年8月20日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	8,866	△31.0	481	△55.9	473	△55.5	359	△48.8
2020年2月期第2四半期	12,854	15.8	1,092	56.9	1,063	40.7	702	21.3

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 △56百万円 (-%) 2020年2月期第2四半期 420百万円 (468.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	13.68	13.61
2020年2月期第2四半期	26.73	26.62

(注) 当社は、2020年8月21日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第2四半期	38,637	25,898	66.8	981.78
2020年2月期	34,942	26,110	74.4	990.20

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 25,790百万円 2020年2月期 26,012百万円

(注) 当社は、2020年8月21日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	30.00	—	25.00	55.00
2021年2月期	—	10.00	—	—	—
2021年2月期（予想）	—	—	—	6.25	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2. 当社は、2020年8月21日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っており、2021年2月期の1株当たり配当金については、第2四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載しております。年間の配当予想については、株式分割の実施により単純合計ができないため、表示しておりません。なお、株式分割を考慮しない場合の期末配当金は25円、年間配当金は35円であります。

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年2月21日～2021年2月20日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△20.3	1,450	△40.3	1,485	△38.9	1,030	△41.4	39.21

（注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2. 当社は、2020年8月21日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っており、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益予想を算定しております。なお、株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は156円84銭となります。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期2Q	28,800,000株	2020年2月期	28,800,000株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	2,530,888株	2020年2月期	2,530,396株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期2Q	26,269,364株	2020年2月期2Q	26,269,656株

（注）当社は、2020年8月21日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記の業績予想に関する事項は、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
3. その他	9
製品別売上高、受注高及び受注残高(連結)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、さらに厳しい状況となりました。世界経済については、各国とも景気は引き続き厳しい状況にあるものの、経済活動の再開が段階的に進められるなかで、足元では持ち直しの動きがみられました。世界各国で感染拡大の防止策を講じつつ社会経済活動のレベルを引き上げる方法を模索する状況が続くと見込まれます。

このような経済環境のもと、当社グループでは、中国における生産活動が段階的に再開され、主たる製品である小児用紙オムツ製造機械やマスク製造機を中心に回復基調で推移いたしました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大による影響により、海外顧客への訪問が難しい状況が継続していることから、現地への据え付けや検取作業等に遅れが生じ、下半期に持ち越す形となったため、売上高は期初計画を下回りました。

利益面につきましては、生産コスト増を最小限に留め、経費削減を行った結果、期初計画を上回る結果となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、8,866百万円（前年同四半期比31.0%減）、営業利益は481百万円（同55.9%減）、経常利益は473百万円（同55.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は359百万円（同48.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,694百万円増加し、38,637百万円となりました。現金及び預金が2,415百万円、電子記録債権が1,270百万円及び建物及び構築物が116百万円減少いたしました。土地が2,590百万円、建設仮勘定が2,443百万円、仕掛品が945百万円、原材料及び貯蔵品が611百万円及び受取手形及び売掛金が569百万円増加いたしました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,905百万円増加し、12,738百万円となりました。新工場建設に係る短期借入金が2,500百万円、前受金が948百万円、電子記録債務が470百万円及び支払手形及び買掛金が340百万円増加いたしました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ211百万円減少し、25,898百万円となりました。利益剰余金が195百万円増加いたしました。為替換算調整勘定が466百万円減少いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3,389百万円減少し、5,974百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は788百万円（前年同四半期は1,828百万円の使用）となりました。これは主に、たな卸資産の増加1,751百万円、未収消費税等の増加333百万円、未払消費税等の減少110百万円及び法人税等の支払額109百万円があった一方、前受金の増加1,069百万円、仕入債務の増加964百万円、売上債権の減少594百万円、税金等調整前四半期純利益471百万円及び減価償却費の計上187百万円あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は6,328百万円（前年同四半期は2,581百万円の獲得）となりました。これは主に、有形固定資産の取得5,155百万円及び定期預金の増加1,122百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は2,287百万円（前年同四半期は192百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払164百万円があった一方、新工場建設に係る短期借入金の増加2,500百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が不透明であることから、2020年4月3日に公表いたしました連結業績予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,260,360	9,844,751
受取手形及び売掛金	4,851,689	5,421,378
電子記録債権	2,295,956	1,025,950
商品及び製品	36,450	30,084
仕掛品	5,067,350	6,012,699
原材料及び貯蔵品	1,183,114	1,794,974
その他	485,562	792,084
貸倒引当金	△37,094	△35,358
流動資産合計	26,143,390	24,886,564
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,481,067	2,364,185
機械装置及び運搬具(純額)	360,345	351,139
土地	3,423,644	6,013,887
リース資産(純額)	75,126	49,115
建設仮勘定	24,210	2,467,873
その他(純額)	154,469	203,112
有形固定資産合計	6,518,863	11,449,313
無形固定資産	591,630	590,716
投資その他の資産		
投資有価証券	1,355,735	1,428,926
退職給付に係る資産	—	255
その他	333,289	281,625
投資その他の資産合計	1,689,025	1,710,807
固定資産合計	8,799,519	13,750,837
資産合計	34,942,910	38,637,401

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,434,360	2,775,003
電子記録債務	1,695,920	2,166,591
短期借入金	—	2,500,000
リース債務	57,132	37,651
未払法人税等	106,491	114,777
前受金	3,066,948	4,015,870
賞与引当金	289,305	200,000
役員賞与引当金	52,681	18,207
その他	783,401	568,479
流動負債合計	8,486,241	12,396,580
固定負債		
退職給付に係る負債	2,234	—
資産除去債務	28,161	28,161
リース債務	23,783	21,752
長期未払金	292,236	292,126
固定負債合計	346,415	342,040
負債合計	8,832,657	12,738,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,888,510	1,888,510
資本剰余金	2,750,330	2,750,330
利益剰余金	22,346,913	22,542,111
自己株式	△596,145	△596,693
株主資本合計	26,389,608	26,584,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	766,414	815,353
土地再評価差額金	△1,165,229	△1,165,229
為替換算調整勘定	19,064	△447,601
退職給付に係る調整累計額	2,245	3,702
その他の包括利益累計額合計	△377,505	△793,776
新株予約権	98,151	108,298
純資産合計	26,110,253	25,898,780
負債純資産合計	34,942,910	38,637,401

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)
売上高	12,854,238	8,866,406
売上原価	10,563,877	7,185,429
売上総利益	2,290,360	1,680,976
販売費及び一般管理費	1,198,260	1,199,690
営業利益	1,092,099	481,286
営業外収益		
受取利息	92,799	67,164
受取配当金	15,381	17,998
その他	15,173	11,757
営業外収益合計	123,354	96,920
営業外費用		
支払利息	—	4,111
為替差損	151,704	99,223
その他	86	1,816
営業外費用合計	151,791	105,152
経常利益	1,063,663	473,055
特別利益		
固定資産売却益	648	1,149
特別利益合計	648	1,149
特別損失		
固定資産売却損	224	—
固定資産除却損	8,277	2,839
特別損失合計	8,502	2,839
税金等調整前四半期純利益	1,055,809	471,365
法人税、住民税及び事業税	396,748	91,087
法人税等調整額	△43,250	20,895
法人税等合計	353,497	111,982
四半期純利益	702,311	359,383
親会社株主に帰属する四半期純利益	702,311	359,383

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)
四半期純利益	702,311	359,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,737	48,938
為替換算調整勘定	△251,020	△466,666
退職給付に係る調整額	573	1,456
その他の包括利益合計	△282,184	△416,270
四半期包括利益	420,127	△56,887
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	420,127	△56,887
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,055,809	471,365
減価償却費	193,416	187,274
固定資産売却損益(△は益)	△424	△1,149
固定資産除却損	8,277	2,839
賞与引当金の増減額(△は減少)	△50,827	△88,204
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△26,644	△34,474
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10,916	△1,736
受取利息及び受取配当金	△108,181	△85,163
売上債権の増減額(△は増加)	△774,283	594,307
支払利息	—	4,111
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,166,457	△1,751,591
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,150,257	964,989
前受金の増減額(△は減少)	439,137	1,069,394
未払消費税等の増減額(△は減少)	△29,126	△110,716
未収消費税等の増減額(△は増加)	239,549	△333,439
その他	101,272	△70,226
小計	△1,257,822	817,580
利息及び配当金の受取額	108,181	85,163
利息の支払額	—	△4,111
法人税等の支払額	△678,459	△109,757
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,828,100	788,874
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	2,710,451	△1,122,941
有形固定資産の取得による支出	△85,649	△5,155,562
有形固定資産の売却による収入	981	1,236
無形固定資産の取得による支出	△39,211	△55,850
投資有価証券の取得による支出	△941	△993
保険積立金の積立による支出	△88	△88
その他	△3,597	5,732
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,581,946	△6,328,465
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△164,186	△164,185
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	2,500,000
自己株式の取得による支出	△134	△547
リース債務の返済による支出	△28,669	△47,542
財務活動によるキャッシュ・フロー	△192,990	2,287,724
現金及び現金同等物に係る換算差額	△130,533	△137,883
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	430,321	△3,389,750
現金及び現金同等物の期首残高	7,034,924	9,364,058
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,465,246	5,974,308

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当社グループでは、固定資産の減損会計等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響につきましては一定期間継続し、2021年前半までに徐々に回復が見込まれることを前提としております。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の広がりにもなう経済活動への影響等には不確定要素も多いため、前提に変化が生じた場合、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

3. その他

製品別売上高、受注高及び受注残高 (連結)

(単位:千円)

製品別		前第2四半期 連結累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年8月20日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)	増減
売上高	生理用ナプキン製造機械	1,430,894	1,166,526	△264,367
	小児用紙オムツ製造機械	8,476,789	3,484,887	△4,991,901
	大人用紙オムツ製造機械	1,383,335	2,183,801	800,465
	その他機械	449,996	733,848	283,852
	部品	1,058,451	1,194,852	136,400
	その他	54,770	102,489	47,718
	合計	12,854,238	8,866,406	△3,987,832
受注高	生理用ナプキン製造機械	998,324	693,981	△304,342
	小児用紙オムツ製造機械	2,419,228	6,577,639	4,158,411
	大人用紙オムツ製造機械	1,540,409	2,420,323	879,914
	その他機械	280,071	1,147,153	867,081
	部品	1,058,451	1,194,852	136,400
	その他	54,770	102,489	47,718
	合計	6,351,255	12,136,439	5,785,183
受注残高	生理用ナプキン製造機械	2,370,196	2,671,925	301,728
	小児用紙オムツ製造機械	11,781,216	10,064,401	△1,716,815
	大人用紙オムツ製造機械	4,365,376	3,507,719	△857,657
	その他機械	877,588	1,013,700	136,111
	部品	—	—	—
	その他	—	—	—
	合計	19,394,378	17,257,745	△2,136,632